



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

週報

第244回例会 2月5日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F平安の間
 司会:木宮一邦 点鐘:原田道子 ロータリーソング:我等の生業
 ゲスト:アディソン君
 ビジター:山下智樹様(浜松東RC)

会長挨拶

いよいよ確定申告が始まり、忙しい毎日をご過ごしています。その中で今まで住んでいた父親名義の土地と建物がいつの間にか売買をしたようになっていて他人名義になっているという相談あり、詳しく聞いてみますと、その方のお父さんがどうも実印を持ち出したらしいのですが本人は全く覚えていません。高齢でも、物忘れが少しある程度と思っていた家族は驚いてしまいました。聞きかじりの認知症のお話をして、弁護士さんのところに相談に行くようにしました。資産家が狙われる現状に税の専門家として法律の専門家の弁護士さん、司法書士さんも、宅建取得者も交えて何か出来ないかと考えております。

幹事報告

- ・本日、メールボックスの中にロータリーの友2月号とガバナー月信2月号が入れてありますのでご確認下さい。
- ・次週の例会はインターシティミーティングです。2時30分受付開始で3時開会です。講演会は、3時35分からで懇親会は5時20分からです。会場はホテルコンコルド浜松ですのでお間違えの無いようにお願いします。
- ・最後に、日台ロータリー親善会議が東京にて5月12日に開催されます。日本と台湾のロータリーの親善会議ですので参加されます方は事務局までご報告をお願いします。

委員会報告

会員増強委員会/山尾委員長 2/5~2/19まで4月入会の3名新会員の公示期間となっております。みなさん、確認をお願いします。
金子公昭次年度幹事 本日、第2回次年度予定者会議を開催します。関係者は出席をお願いします。
新世代委員会/熊谷委員 アディソン君の一言スピーチ「今週から、梯さんがホストになりました。昨日は映画を観にいきました。この5ヶ月間でみかんをたくさん食べました。この町のみかんがおいしいです。風邪の人に贈りたい。」



ラジオ体操の成田先生

出席報告

95名中67名70.53%
 前々回修正出席率67.37%

連絡事項

会場監督/木宮委員
 ガバナー月信にある出席・増強報告を見るとパワー浜松以外の出席率が悪いクラブは会員数が少ないクラブです。しかし、会員数が80名を超えているクラブの出席率は総じてよくありません。出席率がよいクラブは会員数が40~60名です。ちなみに第2620地区の平均会員数は42名です。平均より少し、会員数が多いところが出席率がよいという傾向があるようです。

スマイル報告

稲野清治:勘定奉行のOBCが2/29(金)に『奉行フォーラム浜松』を開催。当社も内部統制用文書管理システムを出展します。
 熊谷真一:2/3で歯科医院が10周年を迎えました。皆様のお陰です。ありがとうございました。
 鈴木和浩:グランドホテル浜松は今年2/27で創業40周年を迎え、記念イベントを開催します。割引券も用意しましたのでご利用下さい

ハッピーバースデー

森島宏光; 12月13日
 鈴木一広; 1月14日
 吉田博志; 1月29日
 加藤恵司; 1月31日
 高木一浩; 2月2日
 小田木基行; 2月6日
 諸星圭吾; 2月8日
 有川京司郎; 2月11日





2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

議事卓話

ファイヤーサイドミーティング(2008年1月28日～2月1日) 各グループ発表



2008年1月28日(月) 発表者:市川 明広

- ・職業(企業)紹介を中心とした例会
- ・ハッピーバースディ例会、映画例会、委員会合同で例会
- ・他クラブの会員の卓話
- ・ファイヤーサイドミーティングを増やす
- ・社会奉仕事業を実施
- ・席順を毎回同じでなく見直すべき



2008年1月29日(火) 発表者; 諸星 圭吾

- ・全員参加型の交流のとれる例会、継続性のある全員参加の事業の実施
- ・委員会1年毎を見直す、委員会とは別に役割を作る。
- ・大規模他クラブの仕組みを入れる
- ・声掛けをもっと行う、欠席した時には連絡をいれる
- ・理事会等で決まった内容を文書でなく発表し、全員が情報を共有
- ・年に1回でいいのでメイクアップ無しの出席率100%を実現



開催日; 2008年1月30日(水) 発表者; 奥山 恵理子(代理)

- ・メイクアップのやり方を改善、周知徹底すべき
- ・テーマより、告知方法のやり方が悪いのでは
- ・皆で体を動かす参加型例会、毎回アンケート実施を実施しては
- ・核になるような奉仕活動が必要では。例えば、浜名湖Rの浜名湖清掃活動
- ・救急救命士資格を多数の会員に取らせて、パワーの知名度をあげたらどうか
- ・欠席者のフォロー(電話等)を各委員長がすべき



開催日; 2008年1月31日(木) 発表者; 中尾 和彦

- 主旨を明確にして、その主旨に向かって例会を開いて行こう
- ・堅苦しくない例会
- ・例会への出席率をあげる事によりコミュニケーションが深まる
- ・ロータリーの根本から話し合いをする例会
- ・会長の主旨に向かって“みんなで例会”を開く



開催日; 2008年2月1日(金) 発表者; 仲秋 篤志

- ・出席率の低い人に卓話をお願いする
- ・コミュニケーション不足、交流不足を指摘する意見
- ・例会とは別に、もっと気軽にリラックスできる会を
- ・自己紹介をする機会があるとよい
- ・外に向けての活動が足りない。奉仕が足りない
- ・決まった議事だけでなく、旬な話題に旬な意見を聞きたい

詳細は、パワー浜松RCのホームページ FiresideMeeting2007-08にあります。